

ウッディチキン／東京総会

『定例会レポート 18』

日	程	: 2006年10月11日(水)
講	演	: PM6:05~8:15 伊藤代表挨拶 バグジー久保先生ミニセミナー(北川先生紹介) 北川八郎先生「繁栄の法則」 港区 品川プリンスホテル 36階 札幌 <参加者約190名>
二	次	会 : PM8:30~9:45 同ホテル 34階 釧路 <参加者約190名>



レポート作成

ウッディチキン総事務局
有限会社シーケン社 谷口隆

<http://woodychicken.com> info@woodychicken.com

◎大野氏挨拶

- ・前回のウッディ東京は、昨年11月に開催しました。
- ・その時は東京のウッディのメンバーはまだ少なかったですが、今回はメンバーも集まり、開催することが出来ました。
- ・今後は、しっかり活動を展開して行きたいと思います。
- ・机の上にあるお水は、ウッディホームページ管理者の川口さんから頂き物です。
- ・本日は、伊藤先生〜久保先生、そして北川先生の講演となります。



< 伊藤代表より >

1. ウッディチキンの概要

- ・5年前、バグジーの久保先生と話をしていた、有志5名で岡山トップヘアの甲斐社長のところに集まったのが始まりである。
- ・そして、小倉〜名古屋でも開催する中、きっちりと会にしようということになり、ではどんな会にしようかという話になり、出来るだけ人が入って来ない会にしようと言うことになり、本を読む会にしようということになった。
- ・そして京都で開催した時は27名になった。
- ・各開催場所の記念館周りなどを行った。
- ・今年、1月岡山、2月広島、3月大阪、4月福岡、5月沖縄、6月札幌、7月静岡、8月福井サマーカレッジ、9月三重、10月東京、11月名古屋（予定）と各地での開催を続け、毎回150〜350名が参加してきた。
- ・「本を読む」「人助け」を2大目的として動いている。
- ・ウッディチキンという会の名は、久保先生に教えて頂いて、「木鶏」の話から付けさせてもらった。
- ・今は、会員登録数で112名、スタッフまで入れると1000名くらいが加入している。
- ・全国での講習受講会員も入れると3000名くらいにはなっていると思う。
- ・7月の静岡、9月の三重でも読書行動感想弁論大会を実施したが、感動的な発表会だった。



2. ボランティア活動

- ・大阪のモリワキ美容室から始まったボランティア紹介キャンペーンを、3月より全国のウッディサロンでスタートさせた。
- ・その結果、ウッディ全体で約300万円の額になった。
- ・この浄財は、沖縄NPOアジアチャイルドサポートの池間さんに寄付した。
- ・東南アジアの貧しい諸国で井戸を1本掘るのに、10万円掛かるといわれている。
- ・池間さんの希望は、100〜120本の井戸を掘ることなので、30本くらいは協力できたと思っている。
- ・今から、キャンペーンに協力頂いたサロン、個人様に表彰状を贈ります。
- ・代表で、モリビューティーの森社長様に授与。
- ・11月は、名古屋で、行徳哲男先生をお呼びしての講演会です。是非参加下さい。



3. 骨髄バンク大谷さん挨拶

- ・骨髄バンクの大谷さんが来られていますので、挨拶を願います。
- ・大谷さん「資料を配らせて頂き、挨拶までさせて頂きありがとうございます。ご協力願えれば幸いです。」

< BAGZY久保先生 >

1. 成長企業に学ぶ

- ・今日は、人が育つ会社がやっていることを伝えたい。
- ・育たない会社の特徴

- ・中途採用することの弊害
 - ・どこのサロンへ行っても続かなかったということ。既存スタッフのモチベーションも下がる。
 - ・また、技術が違うので、今までの品質が一定に保てない。
 - ・愛社精神が欠如する。
- ・割引している。
 - ・割引すると、バーゲンハンターという安物狙いのお客様が来られて、客質が低下する。
 - ・技術が低下する。(荒れる)
 - ・割引がクセになる。
 - ・利益率が低下する。
- ・集客しすぎ
 - ・集客しすぎると、忙しくなりすぎて、十分な対応が出来なくなる。
- ・育つポイント
 - ・成功のサイクル
 - ・知らない→→→知る・教わる(気付く)→→→新しく行動する→→→継続し続ける→→→人が育つ→→→成功する
 - ・例) 成功する店は、室内を適温にするために開店より1時間早く来る。
 - ・成功する人にはクセがある。
 - ・知って素直に行動する人は成功する。
 - ・メモを取る。スタッフがメモを取らないのは自分がメモを取らないからである。
 - ・技術育成(統一)
 - ・バグジーは105名のスタッフがいる。全員、自分がシャンプーを教えている。
- ・すべきこと
 - ・再来率100%を目標とすること。
 - ・エジソンの言葉「成功の反対は失敗ではない。続けないこと(途中であきらめること)である。」
 - ・マニュアルを作ってはいけない。
 - ・岡山での出来事。前泊で岡山のホテルの受付に行ったら、先にチェックインされていた。さらに、目がお疲れのようだったので「ユンケル」を用意してくれていた。
 - ・マニュアルより、自分が見せること。
 - ・本を読むことにより疑似体験が出来る。そして、人から教えてもらう。それにより気付く。
 - ・友達がいると、ものごとは続けられる。
- ・北川先生紹介
 - ・日頃、いろいろと教を請うている私の師匠を紹介します。
 - ・北川八郎先生です。では先生、よろしくお願ひします。



北川八郎先生 講演

「繁栄の法則」

1. 自分の役目

- ・美容師さんたちは非常に勉強熱心である。
- ・自分はひっそり生きていこうとしたが、自分のやっていることで気付いた法則を広めていくことで協力している。

2. 不安と恐れ

- ・不安と恐れを無くすこと。
- ・美容界はどんな業界よりも短期間で答えが出る、まるで20日ネズミの世界の様である。

3. 成功の法則

- ・人生の中心軸を定めよ。
- ・社長業を通して人として好かれる、尊敬される、信頼されることを目指すこと。
- ・語尾を否定や暗くなる言葉(NGワード)で終わらせないこと。
- ・作った笑顔でお迎えしても、お客様には響かない。
- ・笑わなければという気持ちが強すぎて神経を使いすぎ、顔面神経痛になる人がいる。

- ・人を好きになりなさい。
- ・「私を嫌う人も、私が嫌いな人も、みな幸福あれ！光あれ！」と祈ること。
- ・動機の純粋性を高めよ！
- ・苦も楽も自分の責任！
- ・正しいか悪いかは自分で判断するのではない。
- ・人生で何をなしたかより、どう生きたかが問われる。
- ・自分の姿を全身鏡に映してみると分かる。
- ・どんな生き方をしてきたか？
- ・何を目指そうとしているのか？
- ・1つのものを失うと1つを得る。1つを得ると1つを失う。
- ・エスカレータは病院への道、階段は健康への道。

4. 利より信

- ・利に生きるか、信に生きるか？
- ・名に生きるか、誠実に生きるか？
- ・笑顔を作るのではなく、心のレベルを上げること。
- ・好意を持つこと。好きになること。
- ・仕事を通して、仕事HOWTOより、人格を学べ。
- ・医者はその人の活力を得るための手助けをするだけと思うこと。
- ・働くとは、はたを楽にすること。
- ・補い合うこと。
- ・損得を持ち込まない。
- ・自分がパイロットの時は、損得の世界であった。
- ・世知辛い世界より、自分は10%損をして生きること。
- ・ある病院の副理事長が言う。お互いを補い合うことにより、この5年間で素晴らしい病院になった。
- ・となりどころにどんな凄いサロンが来ても、心からサービスをしていないサロンなら心配しなくても良い。1度浮気されたお客様も必ず返って来られる。
- ・大きな会社ほど人の心をつかむことをしなさい。
- ・「利より信を！」

5. 心のあり方

- ・順調と言うのはハンディである。
- ・好条件が当たり前になると、歓迎の心がなくなる。
- ・食材のこだわりのために山奥の悪条件でやっている蕎麦屋でも、土日は一杯の店がある。遠くまで来て頂くということで感謝が一杯ある。
- ・王道を歩み続けると、大事な落し物をしてしまう。
- ・新参の医者との面接では、労働条件ばかり聞く。自分の都合ばかり言う。病院のコンセプトを聞いて欲しい。
- ・まず、心のあり方を学ぶこと。
- ・汚れた水溜りに入らないで欲しい。
- ・仕事と、食事は同じレベルで大切である。
- ・コンビニ弁当が放ってあるスタッフルームは駄目。
- ・肉、牛乳、卵、鶏肉、チーズはやめること。
- ・添加物を多く与えられた牛、鶏からの製品は小腸・大腸を傷める。
- ・日本人の腸は穀物を主に消化するように出来ている。

6. チャリティー

- ・今回「断食の本」を致知出版より出した。
- ・この印税は、全額テラルネッサンスという地雷撤去をしている鬼丸氏に寄付します。

おわり

●大野氏締め

- ・笑顔同盟の案内、その他インフォメーション
- ・ではこれで、ウッディチキン1部の講演会を終了します。

ありがとうございました。



●受付～受講風景～親睦2次会



●平成18年（2006年）度の定例会日程

・11月8日／名古屋

●平成19年（2007年）度の定例会日程

・1月なし、2月21日／福岡、3月7日／京都、4月11日／松山、5月9日／名古屋、6月6日／札幌、
7月4日／静岡、8月22～24日／サマーカレッジ、9月5日／三重、10月10日／東京、11月7日／沖縄

もっともっとソウルメイトの絆を深めていきましょう！